

三原村

NPO法人 いきいきみはら会



『三原の間伐材で地域づくり』

- 活動時期 → 適宜
 - 活動場所 → 主に三原村内
 - 主な活動メンバー
増井三郎さん他、会員は32名
- 【ホームページ】
<http://www2.netwave.or.jp/~masui/index.html>

■用途開発・雇用創出・仕掛けづくり・その段取り。それが我々NPOの使命！

(取り組み内容)

◆荒廃する地元の山をなんとかしたい！

NPOの理事長を務める増井さん。定年後大阪からUターンして、地元の荒廃する山をみて「何とかしよう」と立ち上げたのが「いきいきみはら会」。H14年に法人化して、間伐材を活用した地域活動に取り組んでいる。

◆取り組みの流れ

H20年9月 勉強会、打ち合わせ。

H20年10月～

- ・森林浴施設の設置
→お年寄りを招いて森林浴、健康試食会。
- ・幹線の作業道を重機を使って開設。搬出、支線の道は手作業でつくり、のちに遊歩道に転用する。
- ・森林間伐の体験、森林観察。

H21年6月

- ・水車の設置 → 腐りの防止テスト
- ・間伐材を利用した試作品づくり

H21年9月

- ・お遍路標識の設置
→小学生と絵ごころのある地元の方の共同作業で作成。

◆村外の活動

H21年5月

- ・間伐材の「簡易店舗モデルハウス」を宿毛市「くろしお鉄道」高架下に設置
- ・お遍路さんの休憩所（間伐材と竹の有効利用）を土佐市に設置



三原の間伐材



体験学習



お遍路さん休憩所

◆その他の活動

- ・炭焼き体験
（代替エネルギーの勉強会、炭窯の内部構造の見学会）
- ・いかだづくり、いかだでの川遊び、川の清掃

◆活動資金

H18年から(社)国土緑化推進機構の補助を受け事業を展開。
「間伐材の促進と間伐材の用途開発及び自然環境の保全事業」

◆成果

間伐材で建てられた施設（森林浴施設、交流センター）は月に一回は地域の方の集まりやイベントに利用されている。



エネルギー勉強会



炭窯の内部構造見学



いかだでの川遊び

（ポイント）

子どもたちと実施した炭焼き体験学習では、地域のお年寄りの方々に、生まれながら身につけた森林資源活用の技を指導していただくことで、存在感を再認識していただいた。

◆今後の展望

- ・間伐材の用途開発とそれによる雇用創出。
- ・災害時の仮設住宅、公共事業資材（土止めに打ち込む杭、ガードレールの一部）ごみステーションなどを間伐材で作るよう働きかけをしていく。



簡易旅館 元気老人支援センター「清水川荘」

（平成21年8月現在）